

岩手県気象旬報

令和6年3月下旬

盛岡地方気象台
令和6年4月3日

この資料内のデータは速報値です。後日、内容の修正・追加を行うことがあります。

気象概況

〈天候の特徴〉

この期間は、低気圧と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変化した。29日は、日本海を北東に進む低気圧と日本の南から関東の東へのびる前線の影響で沿岸南部を中心に大雨となった。

旬平均気温は、県内は平年より高かった。旬降水量は、県内は平年より多いからかなり多かったが、県の北部では平年並から少ない所があった。旬間日照時間は、内陸は平年並から多く、沿岸は平年並だった。

〈日々の気圧配置〉

21日：発達した低気圧が日本の東を東へ進む。

22日：日本付近は高気圧に覆われる。

23日：高気圧が日本の南を東に移動する。一方、低気圧が日本海を南東へ進み東日本を通過する。

24日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。

25日：東北地方は引き続き高気圧に緩やかに覆われる。一方、前線が華中から東シナ海を通過して本州の南岸へのびる。

26日：前線が東シナ海から日本の東へのび、前線上の低気圧が本州の南岸を東へ進む。

27日：日本付近は次第に高気圧に覆われる。

28日：高気圧が日本の東に移動する。一方、前線が華南から東シナ海を通過して九州地方へのびる。

29日：低気圧が日本海を北東へ進む。また、前線が日本の南から関東の東へのびる。

30日：北日本は気圧の谷となる。

31日：引き続き北日本は気圧の谷となる。一方、黄海付近の高気圧が次第に本州付近に張り出す。

〈旬統計値〉

要素 地点	平均気温 ℃	平年差 ℃	階級区分	降水量 mm	平年比 %	階級区分	日照時間 h	平年比 %	階級区分
盛岡	5.5	1.4	高い	49.0	185	多い	55.2	95	平年並
宮古	6.0	0.8	高い	42.5	150	多い	61.9	91	少ない
大船渡	7.7	2.0	高い	110.5	294	かなり多い	57.8	99	平年並

記号の意味 ×：欠測 -：現象なし)：準正常値]：資料不足値 平年値：1991～2020年の平均値
※利用に際しては、「岩手県気象旬報の内容と資料の見方」を参照して下さい。

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

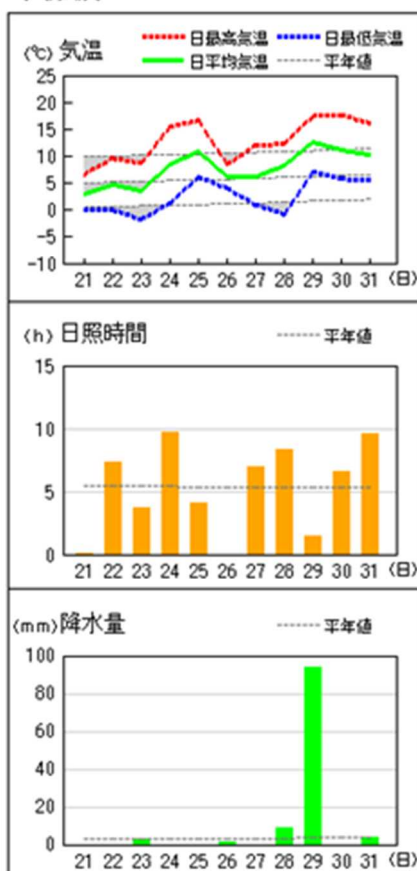
https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

本資料に関する問い合わせ先
盛岡地方気象台 電話019(622)7870

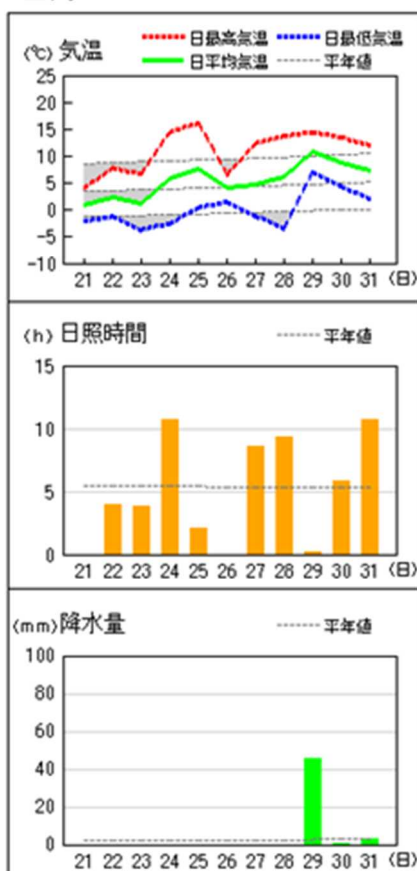
気象経過図(気温、日照時間、降水量)

アメダス 気象経過図：2024年03月21日-2024年03月31日

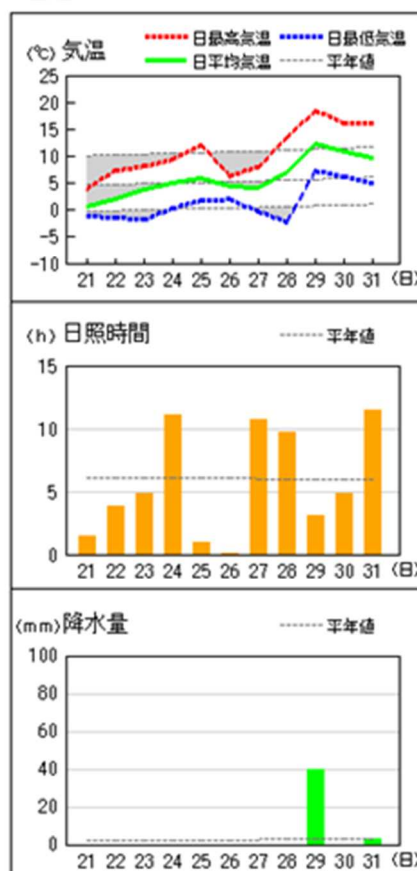
大船渡



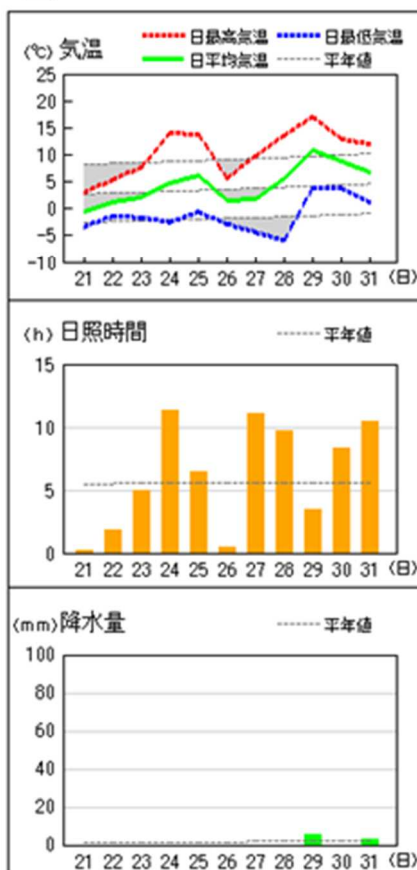
盛岡



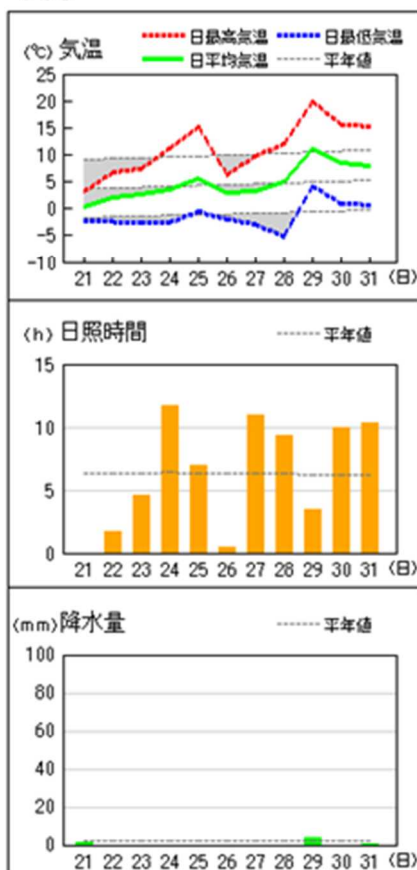
宮古



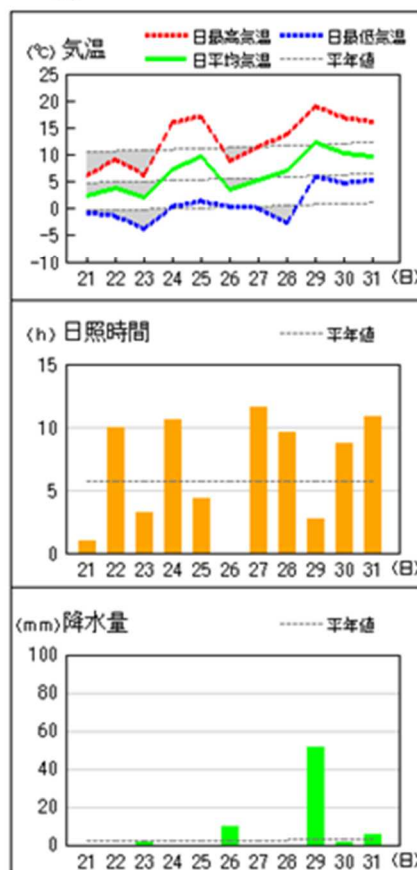
二戸



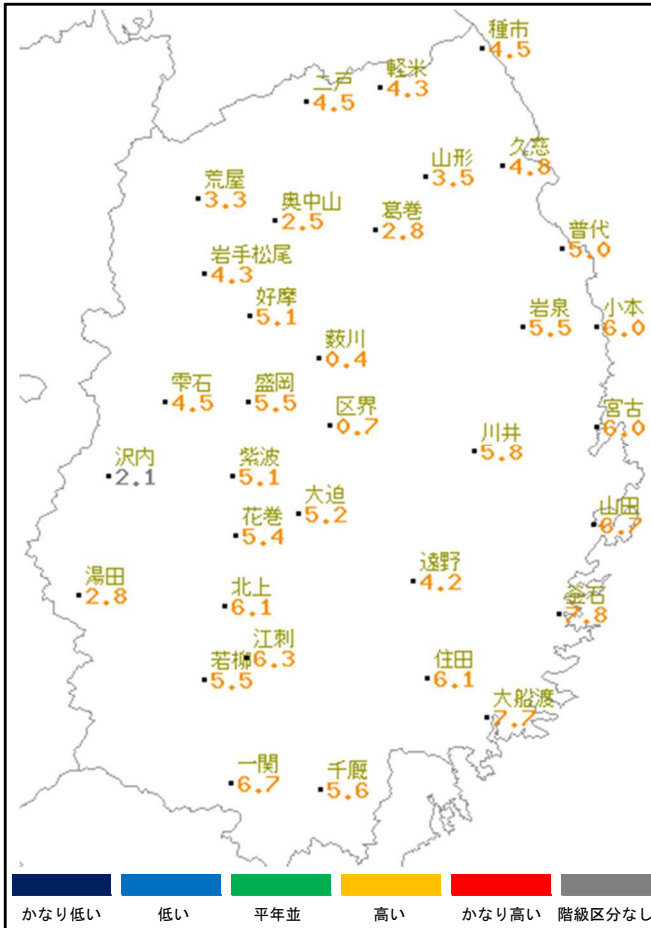
久慈



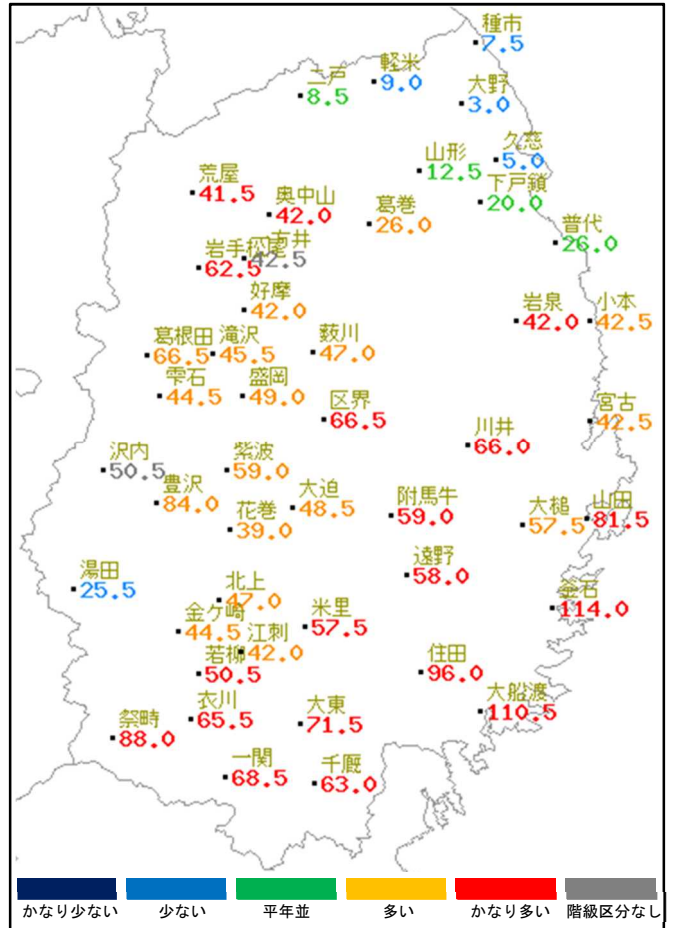
一関



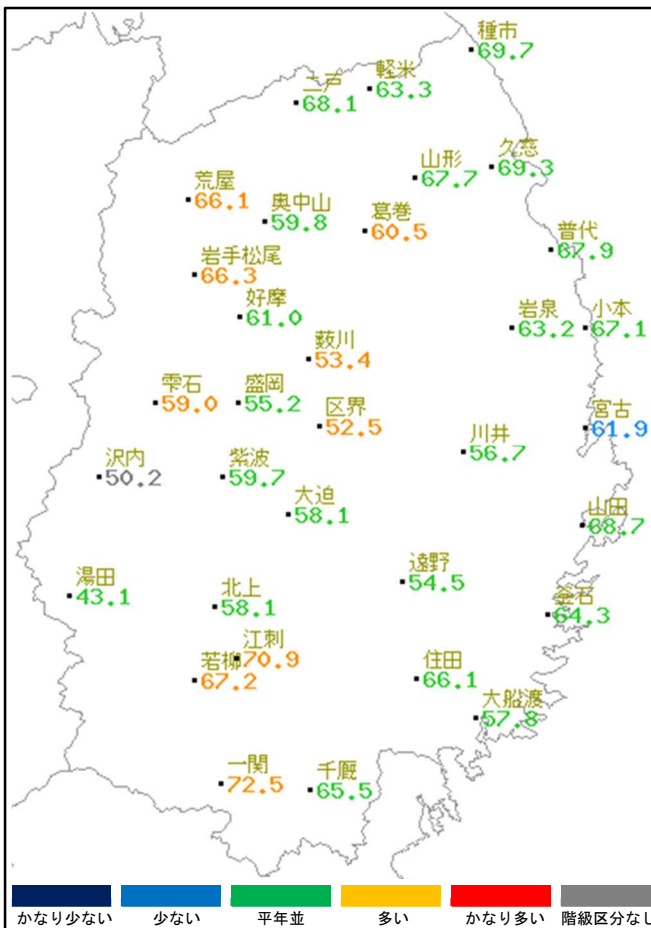
気象分布図(平均気温、降水量、日照時間、最深積雪、積雪差合計)



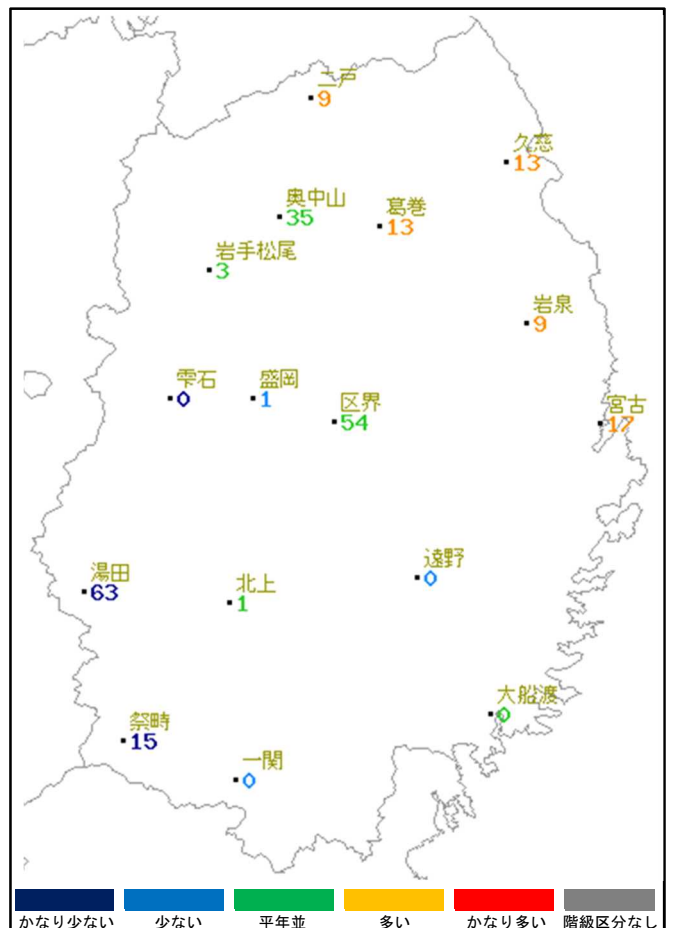
旬平均気温 (°C)



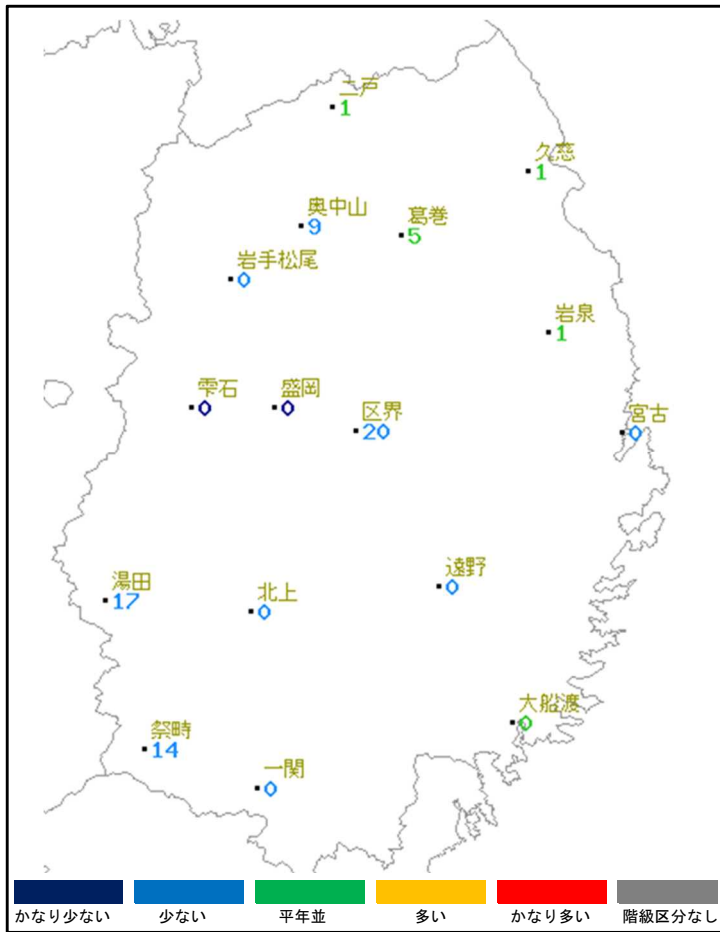
旬降水量 (mm)



旬間日照時間 (h)



旬最深積雪 (cm)



記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値